

熊本県 天草地域医療センター（地域医療） 【AMC 総合診療科 地域医療研修プログラム】

【科の特徴】

内科系の多彩な疾患のケアを行い、入院、外来、救急、訪問診療を行っている。急性期病院なので、比較的、急性期医療を行っているが、高齢者が多く、各種慢性疾患の急性増悪や、老年医療、膠原病、感染症、ターミナルケア、等をしばしば行っている。

総合診療科での臨床研修は、現在、下記の4つのパターンの研修を受け入れているが、ここでは、主に地域医療研修に関して、提示する。

1) 内科研修、2) 救急研修、3) 地域医療研修、4) 総合診療研修（選択、2年目）

【研修概要】

地域医療研修

主に、外来診療をメインとする。初診を担当するが、その患者のフォローも行う。また、再診患者も適宜診療に加わる。また、外来と同時並行で、総合診療科としての救急診療も一部行う。外来で担当した患者が入院した場合は、入院診療も担当する。訪問診療も必ず経験する。

また、熊本大学医学部の卒前のクリニカル・クラークシップの地域医療実習と重なる場合もあるが、その場合は、原則、研修医と学生がチームになって診療に参加する。

【総合診療科での臨床研修 学び得るモノ】

- ・臨床で遭遇するコモンな症候・疾患・問題・出来事を経験し、臨床での知と知恵と哲学の涵養
- ・天草地域の医療を通して、天草ならではの地域医療と、世界的に普遍的な地域医療・高齢者医療の概要
- ・医療人として、社会の一員としての存在理由・価値観の涵養
- ・臨床研修を通して、自らの人間性・人生への考察

【週間スケジュール】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
0830～	病棟回診	病棟回診	病棟回診	病棟回診	病棟回診
0900～外来	谷口	谷口	松本	鶴田	谷口
外来種別	初診 再診	再診のみ (急患も)	初診 再診	初診 再診	再診のみ (急患も)
救急指導	谷口	谷口	松本	鶴田	谷口
その他	※第4月曜日 日赤外来（不在）			PM 訪問診療	PM 週末の振り返り
16:00頃～	病棟回診	病棟回診	病棟回診	病棟回診	病棟回診

※時間、予定は、診療状況によっては、ズレる場合もあり

※※どの研修でも病棟回診は原則参加

【ローテ中スケジュール（振り返り）】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
第1週	※オリエンテーション				週末の振り返り PG-EPOC
第2週					週末の振り返り PG-EPOC
...					週末の振り返り PG-EPOC
最終週				ローテ終了時振り返り まとめプレゼン PG-EPOC	さよなら！

【週末の振り返り】

毎週金曜日の午後3時頃、対面で、お互い、タブレット端末等でPG-EPOCを開きながら、振り返り作業を行う。研修医はPG-EPOCに事前に「基本的臨床手技」、「経験症候・疾患」（研修医は、退院患者はサマリーを作成し、それ以外は「メモ」欄に簡単な概要も記載しておく）を入力しておく。指導医が、研修医の1週間の経験を振り返りながら、PG-EPOC上で、それを承認、コメント入力作業を行う。PG-EPOC以外の振り返りも実施する。

【ローテ終了時の振り返り】

ローテの最終週の木曜日辺りに行う。

1) まとめのプレゼン&ディスカッション

研修医の印象に残った症例、経験、等をパワーポイント等で作成し、プレゼンを行う。他の指導医、研修医と一緒に、視聴し、フィードバックを行う。

引き続き、

2) PG-EPOC「到達目標」の振り返り

研修医は事前にPG-EPOCに厚労省の提示する「到達目標」（評価票Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）の自己評価を入力しておく。指導医は、それを見ながら、経験、確認できた事を評価し、コメントも入力しながら、フィードバックを行う。

最後に、総合的振り返りも行う。

【振り返りの構造】

基本、対話形式での振り返りを行う。

1) 半構造的な振り返り

EPOCの項目に沿って、臨床経験の振り返りを行う。その経験を通した個別の学びの質と課題を相互で、振り返る。

2) 総合的振り返り

研修医が、自己の経験からの考察・感情・問い、医療と医療を取り巻く世界に関して、自己の学び・成長・発達の過程、などをナラティブに語り、指導医からフィードバックをもらう。